

# 仏像ガールがナビゲート！「感じる」ことから始める仏像講座

## ～ 大正大学で仏像の楽しみ方入門講座開催 ～

本日、豊島区内の大正大学において、「感じて近づく！仏像講座」が開催された。これは、豊島区が区内の 6 つの大学との協働により開催する区民向け講座「としまコミュニティ大学」の一つとして開催されたもの。

最近では、各地で開催される仏像展が人気を集めるなど、仏像ブームとも言われている。そうした時期に合わせ、「興味はあるけれど、難しそう」「どこから勉強したらいいかわからない」といった人にも、わかりやすく、仏像に親しんでもらうための講座の開催となった。

講師は、もっと多くの人に仏像を楽しんでもらいたいと、トークショー、コラム執筆、テレビやラジオ出演など幅広い活動を続ける仏像ナビゲーターの「仏像ガール」さん。事前募集で集まった約 40 名の受講者は、仏像ガールさんのわかりやすく楽しい話に熱心に耳を傾けていた。

この講座は、全 4 回(次回以降は、6 月 24 日、7 月 1 日、7 月 15 日)予定されている。

日 時	平成 22 年 6 月 10 日 (木曜日) 午後 1 時 5 分～2 時 35 分	
場 所	大正大学巣鴨キャンパス (西巣鴨 3-20-1)	
主 催	大正大学、豊島区	
当日の様子 参加者の声 など	<p>仏像ガールの講義は、自身が、寺巡りをはじめたきっかけから話が始まった。人生を変えたともいえる京都の三十三間堂で味わった感動、大学時代は、仏教美術を専攻したが、知識や情報にとられるあまり、仏像を前にしても感動できなくなってしまった時期のことなど、経験を交えながらの話で受講生たちを惹きつけていた。</p> <p>受講生は、比較的年配の区民が多く、講師である仏像ガールとは親子ほどの年齢差の世代の参加者が目立った。しかし、「仏像を前にした時は、感じることを大切に」「仏像は見るのではなく、会うもの」などの仏像ガールの言葉に、ひとつひとつ大きく頷きながら聞き入っていた。</p>	
背 景 補 足 事 項	<p>* 「としまコミュニティ大学」…基本コンセプトを「人づくり・活動づくり・地域づくりのための総合的な学びの場」とし、区内 6 大学 (学習院、女子栄養、大正、帝京平成、東京音楽、立教) との協働により大学教授や専門家などを講師に迎え、各大学の特色を生かしながら、地域の課題を学ぶことを目的に開催する区民向け講座。区では、この講座を通じて、地域づくりに自分の力を生かしたい人材の育成を目指す。</p>	
写 真 * 写真はメ ールで送り ます	<p>講師は仏像ガール</p> 	<p>仏像に会ったら感じる事が大切</p> 
問 合 せ	大正大学キャリア教育研究所	